

デジタルビジネスプラットフォーム

執行役員常務 小玉 浩

デジタルビジネスプラットフォームユニットの概要

Digital Shift

Digital Inclusionな社会で価値を提供

顧客価値

Customer Experience



プロセス改革・高度化

Operational Excellence

デジタル
サービス

- Design & Service
(デジタルアセット)
AI、生体/映像、クラウド、セキュリティ

プラット
フォーム

- NECデジタルプラットフォーム
インテリジェンス、アーキテクチャ、エンジニアリング
AIアナリティクス、生体/映像、NEC Cloud IaaS ...

ソフトウェア
リソース

- デジタルビジネスを支えるSWリソース
 - ・ デジタル人材
 - ・ ITサービス人材

組織体制

Digital Power(横)とDeliver Value(縦)

エンタープライズBU 社会公共BU 社会基盤BU グローバルBU ...

デジタルビジネスプラットフォームユニット

デジタルビジネスプラットフォーム企画本部

ビジネスデザイン本部

サイバーセキュリティ戦略本部

AI・アナリティクス事業部

デジタルプラットフォーム事業部

サービスプラットフォーム事業部

先端SI技術開発本部

サービス&プラットフォームSI事業部

プロジェクト・マネジメント統括本部

ソフトウェア・エンジニアリング本部

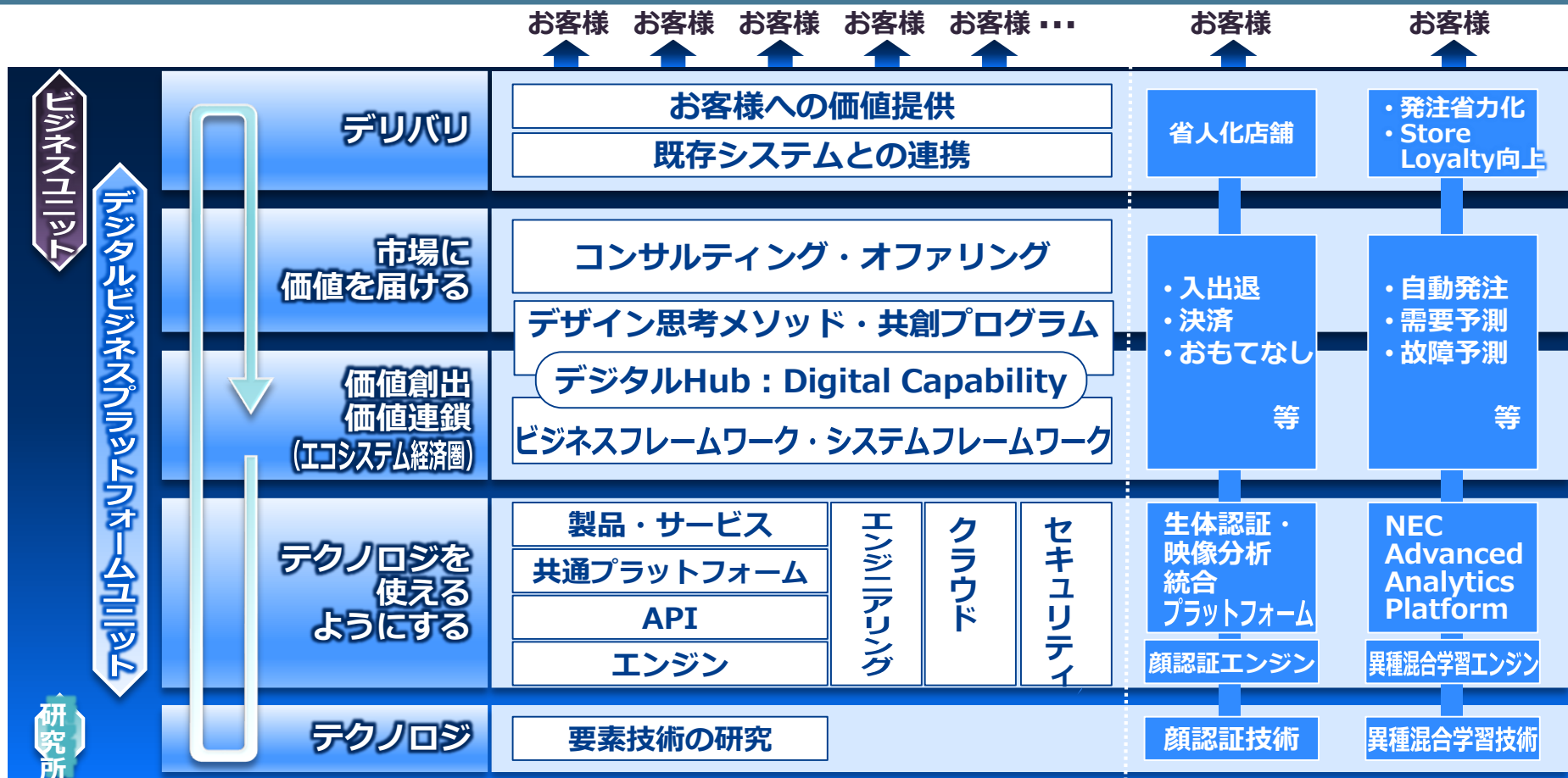
[国内関係会社]

- NECソリューションイノベータ
- NEC通信システム
- インフォセック

[海外関係会社]

- 日電卓越軟件科技(北京)有限公司
- NEC軟件(濟南)有限公司
- NECチャイナ・ソフトジャパン
- NEC Telecom Software Philippines

(補足) 価値の届け方と組織機能



デジタルの市場動向

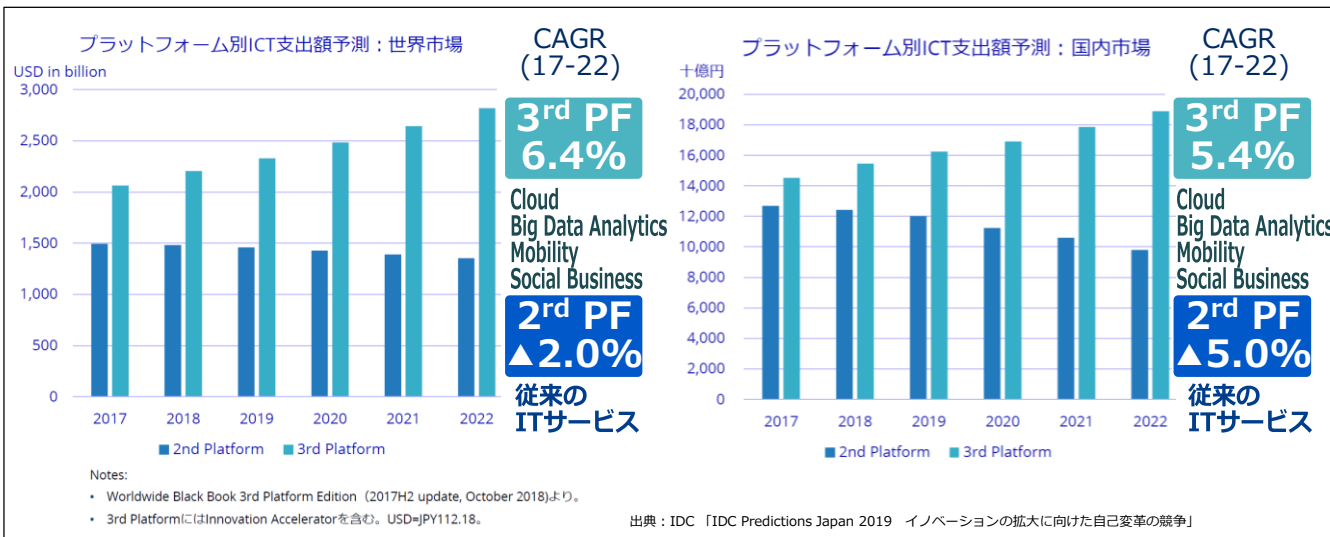
- IT領域
2nd Platformは減少、3rd Platformとイノベーションアクセラレータは拡大
- 非IT領域
デジタル化により、更なる市場・価値を創出

世界

3rd PF : CAGR **6.4%**
2nd PF : CAGR ▲**2.0%**

国内

3rd PF : CAGR **5.4%**
2nd PF : CAGR ▲**5.0%**



イノベーションアクセラレータ

国内AI市場
支出額

CAGR(2018-2023)
46.4%

出典：IDC 「国内AIシステム市場予測、2019年～2023年」

国内IoT市場
支出額

CAGR(2018-2023)
13.3%

出典：IDC 「国内IoT産業分野別/ユースケース別予測2019年～2023年」

国内セキュリティ
サービス市場

CAGR(2018-2023)
4.3%

出典：IDC 「国内情報セキュリティ市場予測 2019年～2023年」

NEC デジタルサービス事業の強み

優位性



生体・映像

顔/指紋/虹彩認証
世界No.1

米国国立標準技術研究所(NIST)による
コンテスト結果



AI

- ・White Box型AI
- ・NEC the WISE(26種)
+ OSS機械学習ライブラリ
(データ活用ライフサイクル)



クラウド

マネージドクラウド
サービス/リーダ企業

IDC Japan 2019.2発表



サイバー
セキュリティ

- ・高度なセキュリティ能力
 - ▶ 産官学、国際連携
 - ▶ 戦略機能、専門企業2社
- ・セキュリティ技術研究
(暗号、セキュリティAI 等)

Capability

グローバルでの
実績豊富な
生体認証技術

マルチモーダル
認証×リアルタイム
映像分析

生体認証・映像分析
統合プラットフォーム

事例

NECグループ
AIと人権に関する
ポリシー

2019年4月発表

NECアカデミー
for AI

事例

NEC Advanced
Analytics
Platform
(ライフサイクル)

事例

マルチクラウド
業界トップクラス
(AWS/Azure等)

ハイブリッド
クラウド対応
(NEC Cloud System)

高可用性対応
国産クラウド
(NEC Cloud IaaS)

高度セキュリティ人材

- ・ CISSP
- ・ 情報処理安全確保支援士
- ・ インフォセック
- ・ サイバーディフェンス研究所

サイバーセキュリティ
インテリジェンス

サイバーセキュリティ
ファクトリー

事例

NEC テクノロジーの強み

優位性



共創

- NEC Customer Experience Solutions
- NEC Future Creation Hub



エンジニアリング & リソース

- 企業、官公、キャリア等
数千万ユーザ対応

- ソフトウェアファクトリー
PJ数 : 2,600超
累計5,000超
利用者 : 36,000超

Capability

デザイン思考
Framework

〔 サービスデザイン
組織化 〕

コンサルティング

スタートアップラボ

〔 Agile型
プロトタイピング環境 〕

オープン

(OSS推進センター)

組み合わせ

(Digital SI組織化)

SI支援

AIシステム

(量子技術の活用) 事例

ソフトウェアファクトリー

(セキュア&ポータビリティ)

Agile Framework

〔 ・ open-perspective
・ neo-lightning 〕

プロジェクト管理

(データ白書、AI予測:PRAS)

ダイナミック

リソース

(WARTS)

社会



個人



事例

Experience

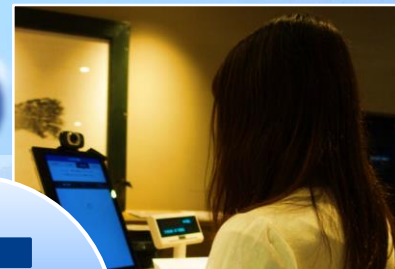
認証 セキュリティ 決済 マーケティング おもてなし

統合プラットフォーム

[生体認証] ユースケース(南紀白浜空港様及びその周辺施設)

顔認証、IoTによって街全体がつながる

“特別なおもてなし”の旅行体験(スマートホスピタリティ)



空港



ホテル



テーマパーク



ショップ・レストラン

お客様視点で体験をつなげるデジタルプラットフォーム
(AI,IoT,Cloud,Security)

地域活性化、豊かに生きる社会の実現

[AI・アナリティクス] ユースケース (セブン-イレブン・ジャパン様)

三田国際ビル20階 省人型店舗 (2018年12月オープン)

ウォークスルー顔認証入店
手ぶら決済

IoTによる
止まらない店舗

「PaPeRo i」
による接客支援

AIによる需要予測

ソリューションテンプレート

AI開発環境/AI-API

AIディスカバリー
プログラム

調査
企画

検証～
開発/導入

NEC Advanced
Analytics Platform

データ活用
ライフサイクル

運用
活用

ダッシュボード

成果(半年間)

- 来店客数
- 売上
- 顔登録者数

15% UP

40% UP

3倍以上

利用者の声(アンケート)

- 時間の有効活用、
利便性向上
- 品揃えに満足


高頻度で利用

70%*

※ 高層階勤務者

80% 以上

データ活用ライフサイクルの実践により継続的進化を実現



AIを有効・安全に
利用できる
人間中心のAI社会に向けた
包括的な取組み

AIを正しく理解し
社会価値に還元できる人材

学校

産業界

NECグループ

AI人材育成メソロジー

リテラシー
教育

学び直し
(生涯学習)

AI人材
育成方針

AI人材
認定制度

- 「NECグループ AIと人権に関するポリシー」を制定
 - ①公平性②プライバシー③透明性④説明する責任⑤適正利用⑥AIの発展と人材育成⑦マルチステークホルダーとの対話
- 研修講座から学習環境までワンストップで提供
- 学びの場、実践の場、人材交流の場を通してオープンイノベーションを実現

誰もが安心してDigitalを活用できる世界の実現

Security By Design

企画・設計段階からセキュリティを考慮

正しく
つくる

セキュアな
開発・構築

正しい
データの生成



正常を
つづける

正しい
環境の維持

正しい
データの流通



攻撃から
まもる

異常検知
原因究明
復旧



サイバーセキュリティ・ファクトリー

- セキュリティシステムの導入から構築、24時間365日の運用監視、インシデント発生時の緊急対応など、ワンストップでサポート
- AIを活用した“脅威分析システム”を開発・導入

[SI支援AIシステム] AIを活用したSI技術の高度化

SIのナレッジをAIにより最適化



課題認識

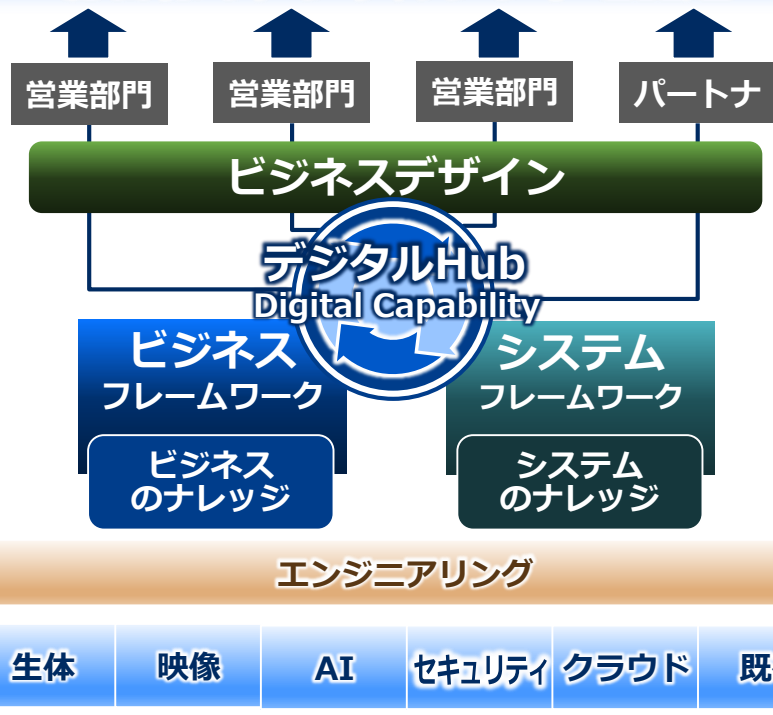
- 2025年にIT技術者43万人不足※
 - 先端IT人材の供給不足
 - 2025年までのITシステム刷新が急務
- 膨大なSW、サービスの組合せ
 - [例]現在でも多種・大量のOSS(約500種)

※ 経済産業省「DXレポート～ITシステム「2025年の崖」の克服とDXの本格的な展開～」

- プロジェクト管理(データ白書)
- ナレッジ・PKG・サービス
- ソフトウェアファクトリー
- SIオートメーション(CASSIOPEIA)

デジタルのチカラで、ひとりひとりが輝く社会へ

お客様のデジタルシフトを加速



戦略目標 (2018→2020)

デジタル
案件比率※



デジタル
ユースケース
(AI, 生体認証)



デジタル
人材



※：国内のSI・サービス事業において、IDC社の第3のプラットフォームの定義を応用し、SoE/Bimodal/SoRと区分。その内のSoE/Bimodalに該当する案件をデジタル案件としている。